コーチング論実習I

1 単位 (選択) 2 年 (前期) 佐竹 昌之 · 准教授 / 人間文化学科

【授業目的】この授業では、体ほぐしの運動と体力を高める運動の必要性を理解するとともに、自己の体力や生活に応じた運動を計画的に実施できる資質や能力、さらにはそれに必要な指導力を養成することを目的とする.

【授業概要】体ほぐしの運動と体つくり運動に対する知識とスキルの習得.

【キーワード】体ほぐし運動、体つくり運動、コーチング

【先行科目】『健康体力科学の基礎』(1.0)

【関連科目】『コーチング論』(0.5), 『スポーツ心理学』(0.5), 『救急処置法』(0.5)

【履修上の注意】 1 回目の授業は総合体育館に運動のできる服装で集まってください.

【到達目標】

- 1. 体ほぐしの運動と体つくり運動に対する知識とスキルの習得
- 2. この授業は、体験・参加型学習を導入している。

【授業計画】

- 1. 体ほぐしとは (アイスブレーキングとコミュニケーションゲーム)
- 2. ストレッチとリラクゼーション (静的運動)
- 3. ウォーミングアップとクーリングダウン
- 4. ボールを使ったレクリエーション・スポーツ (1)
- 5. ボールを使ったレクリエーション・スポーツ(2)
- 6. レクリエーション・ダンスとボディワーク
- 7. アジリティトレーニング
- 8. コーディネーショントレーニング
- 9. 走・跳・投の動きづくりと体力つくり運動
- 10. 跳び箱と体つくり運動
- 11.マット運動と体つくり運動
- 12. 鉄棒と体つくり運動
- 13. 器械運動とサーキットトレーニング
- 14. 運動と脈拍変動の実験
- 15. 持久力を高める体力つくり
- 16. 総括及び振り返り

【成績評価】出席状況および授業内レポートで総合的に評価する.

【再試験】なし

【教科書】なし

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218592

【連絡先】

⇒ 佐竹 (2M15, 088-656-7212, satake@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 月曜日:16 時 30 分 ~ 17 時 30 分)

【備考】隔年開講